



No.

76

2025年9月



四国化成ホールディングス(株)本社でインタビューに臨む大手前高校生
同社の社員食堂は、おしゃれなカフェテリアのような雰囲気
一身近な天然素材を原料とする、人と地球にやさしい塗り壁が用いられています。—

特集

未来につなぐ地元企業のバトン vol.2

～CSR(Corporate Social Responsibility・企業の社会的責任)の取り組み～



CSRとは、企業が地域社会や環境に対して、利益追求だけでなく責任ある行動をとり、社会全体に貢献することです。

丸亀市内には、地域に根ざした様々な企業が存在します。企業の強みや特性を活かし、地域のお祭りやイベントへの参加、清掃活動、地域への寄付など、様々な活動に取り組んでいます。

詳しくは
2~4ページをご覧ください。



未来につなぐ地元企業のバトン ～CSRの取り組み～

まるがめボランティア部に所属する大手前丸亀高校の学生たちが、「まるがめ学生ボランティア・アワード」でご支援いただいている富士産業株と四国化成ホールディングス株を訪ね、CSRの取り組みについてインタビューをしてきました。

vol. 2

富士産業株式会社

富士産業(株)が
全国各地で地域貢献!

富士産業は、創業者岡田吉郎により、1954年に創業し、「富士山のすそ野のようにな人々の健康と美容を支えたい」という思いのもと、1968年に設立しました。工場や営業所は、青森県や愛媛県、鹿児島県など全国に拠点があり、本社は丸亀市にあります。それぞれの地域の強みを活かした地域貢献活動を行っています。

左から:大手前高校2年 笹本さん 土田さん 塚本さん
富士産業(株) 田中さん 矢野さん 丸田さん



二ン一クを使った入浴剤や、養殖魚の餌など、多岐にわたり、二ンニクを使った商品を開発するようになりました。

創業者の意思を引き継ぎ、現在ではアスパラガスやオリーブ等廃棄が多いことに着目し、廃棄ゼロを目指した商品開発の研究に励んでいます。

創業者岡田は幼少期、体調を崩した時に二三二クを食べ、元気になつたことから、大人になつた時には、二三二クで何か貢献できる

具体的な取り組みは何ですか？



創業者は、昔から自然素材にこだわり、安全性と有用性を徹底的に検証した物だけを商品にすることを心がけてきました。商品の研究開発から、製造、販売を自社で担うことで、自然素材にこだわった商品を提供することができます。

大切にしていることは何ですか？

気付く機会も提供しています。
さらに、「学びの場」として、年に3回、地元の中学生が探求目的のため、研究所の従業員と一緒に研究のノウハウや成果を考える取り組みも行っています。

実際に商品を手にする学生

店頭販売では、直接悩みを語り、つらいことに着目し、女性用育毛剤を開発し通信販売を取り扱っています。また、お客様の声に寄り添った商品を作るということも大切にしています。

活動を通して、
社内の変化はありますか？

早朝の清掃活動では、会社周辺
の道路のゴミ拾いや、掃き掃除を
行うことで、地域の方と交流を図っ
ています。挨拶を通して住民の方々
と繋がっていく喜び
を感じています。





地方ならではの活動を全国、世界に発信していきたいです。
また一度、県外に出た方がまた香川に戻ってきたいと思ってもらえるような会社にしたいと思います。そして、地域貢献活動や日頃の仕事を通して、一人ひとりの社員が誇りをもつて、今後も地域貢献活動を続けていきたいなと思います。

今後の展望は何ですか？

当社は、社是として「情熱と信念、勇敢な行動」を掲げており、新たな挑戦を認めてくれるため、地域貢献活動を通じて、社員全員が積極的な姿勢で取り組むようになりました。



丸亀お城まつりでの清掃活動の様子



土田さん

私は、富士産業を訪問するまでは、どのような会社なのかあまり分かっていませんでした。ですが、今回、訪問してみて、全国規模で様々な事業やボランティアに参加し、地域貢献をしている会社だと知り、私たちの地元、香川にあることを誇りに思いました。また、より良いものを作るために社長や社員の方々の行動力は勉強面や生活面において、学べることがたくさんありました。

地域貢献活動に取り組むきっかけや目的は何ですか？



左から:四国化成ホールディングス(株)
大本さん 正木さん 鈴木さん

2020年に、会社の10年後を見据えた長期ビジョンを策定しました。そのときから掲げているのが「四方よし」という活動方針です。①顧客、②従業員、③株主に④社会を加え、関わる人々や環境に貢献していくことを目指しています。その一環で、経常利益の1%を上限に支出することとし、様々な社会貢献活動を実施しています。

インタビューをした高校生の感想・気づいたこと

富士産業では、社員一人ひとりがやりがいをもち、活き活きと仕事を行つていれるうえ、会社全体として、社員の健康を支える仕事に力を入れていると感じました。また、製品開発において、SDGsに力を入れたり、地域貢献活動をとても積極的に行つていたりして、素晴らしい会社であると感じました。



塚本さん



笹本さん

私は、通学中、よく富士産業の前を通り、いつたいどんな会社なのかずっと気になっていました。今回、実際会社に訪れる機会を得て、社員の方々から企業説明をしていただき、どんな会社なのかを知り、また、社員の方々のチャレンジ精神を感じることができ本当に良かったです。社員の方々の周りも巻き込みながら「とりあえずやってみよう」という積極的な姿勢は私が今後、挑戦する際の姿勢として、ぜひ参考にしたいと思います。

富士産業では、社員一人ひとりがやりがいをもち、活き活きと仕事を行つていれるうえ、会社全体として、社員の健康を支える仕事に力を入れていると感じました。また、製品開発において、SDGsに力を入れたり、地域貢献活動をとても積極的に行つていたりして、素晴らしい会社であると感じました。

四国化成

暮らしに溶け込む企業 四国化成ホールディングス株の魅力とは？

（株）は、企業理念「独創力」のもと、「化学」と「建材」の2つの事業を柱に展開し、世界中の豊かで快適な暮らしを支えています。

具体的な取り組みは何ですか？



香川丸亀国際ハーフマラソン
給食所での様子

代表的なものとして、毎年2月に開催される「香川丸亀国際ハーフマラソン」の特別協賛（メインスポンサー）を行っています。協賛金だけでなく、給食所の設置・運営や給水所のボランティアに携わっており、2025年には社員や家族約70人が参加しました。ランナーとしても県内外から社員や関係者が200名以上集まり、丸亀のまちを盛り上げています。給食所では、市内の老舗菓子店「きさうぎ」様と協力し、ランナーの皆さんに地元食材を使ったお菓子を提供しました。県外から来る方にも、丸亀市や香川県の魅力を伝える良い機会になっています。2024年には県産フルーツや駄菓子を提供し、配りきれなかつたお菓子は社会福祉協議会を通じて子ども食堂に寄付しました。

活動を通して、社内外の変化はありますか？

社員と地域の皆さまが一体となることで、地域への愛着が生まれています。創業の地である丸亀市の地域の皆さまに「恩返し」する気持ちで日々取り組むようにしています。

また、2024年に開催された「丸亀大文化祭」では高校生スタッフの企業が集まり開催する「ワクワク体験！Kids王国」のお仕事を体验ブースにも毎年社員が参加しています。



以前は当社を「看板でしか見たことがない」という方が多く、身近に感じていたらしく機会が少なかつたのですが、地域貢献活動を通じて地元、特に丸亀市の皆さまに知つていただけるようになります。また、社員にとつても自分たちの会社が地域の役に立つていると実感できるようになり、やりがいにつながっています。

今後の展望は何ですか？

企業として更に成長しながら、普段の業務ではあまり関わりのなかつた部署同士の交流も生まれました。こうした横のつながりも、社内全体に良い影響を与えていると感じます。

学生に伝えたいことは何ですか？

進学や就職で県外に出る方も多いと思いますが、「地元にはこんな企業があるんだ」と、どこかで思い出してもうえたら嬉しいです。社名に「四国」とあるので、四国（地元）の企業というイメージが強いかもしれません、実は世界に向けて数多くの商品を送り出している企業です。例えば、スマートフォンに使われる素材の更にその原料を製造しており、スマートフォンの重要な役割を担っています。こうした世界に羽ばたくモノづくりを四国化成で行っています。



左から：大手前高校2年
小松さん 坂本さん

インタビューをした高校生の
感想・気づいたこと

今回の訪問で、ハーフマラソンでの給食所の提供など、身近な所で活躍されていることを知りました。そのような「丸亀のために貢献しよう」と企業一丸となつて取り組んだりして、積極的に活動したりする姿勢が素敵だなと思いました。社内の雰囲気からも温かい感じが伝わってきて、私も将来このような明るい職場で働きたいと思いました。

訪問にいくまで、化学製品を作つていてあまり馴染みがないなと思つていました。しかし、学校にも四国化成で作られた門扉などがあると聞き、探してみようと思いました。また、「香川丸亀国際ハーフマラソン」での特別協賛を行うなど、丸亀を盛り上げている企業の1つだと知り、より親しみが持てるようになりました。



小松さん

訪
問
で
ハ
ーフ
マ
ラ
ソ
ン
で

の給食所
の提供など、身近な所で活躍
されていることを知りました。

ふくしで まちづくり



丸亀市社会福祉協議会

会長 窪田 徹也

(七月一日就任)

日頃は、本会の活動にご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

「団塊の世代」が75歳以上となる2025年を迎え、地域で住民ニーズや生活課題が複合化、深刻化する中、従来の福祉の枠組では十分な対応が難しいことも増えてきており、これまで以上に丸亀市や関係機関と協力した支援体制の充実が求められています。

そのような中、誰もが役割と生きがいを持つて暮らすことのできる地域共生社会を実現するためには、共に支え合う地域の取り組みが必要です。

たとえば、地域の皆さん方が、日常生活の中で、ちょっと気になると、それを社協へご相談くださることが、ゆるやかな地域の見守りになります。「お互いさま」で気にかけあう」ことが、地域共生社会への一歩かもしれません。これからも「みんながつながり、みんなで支え合い、だれもが安心して暮らせるまち丸亀」の実現に向かって、地域の皆さんと共に進んでまいりますので、よろしくお願いいたします。

令和6年度 丸亀市社会福祉協議会 事業報告及び収支決算

事業報告【主な事業】

互いに支え合う
地域づくり子ども食堂と
居場所づくり地域に愛される
しおや保育所へ

令和6年度は、本会の取り組みの基本となる第4次地域福祉計画・地域福祉活動計画について、丸亀市と共に協議を重ねました。



17の地区コミュニティで「住民座談会」を開催し、地域の皆さんから計画の基礎となる貴重なご意見をいただきました。

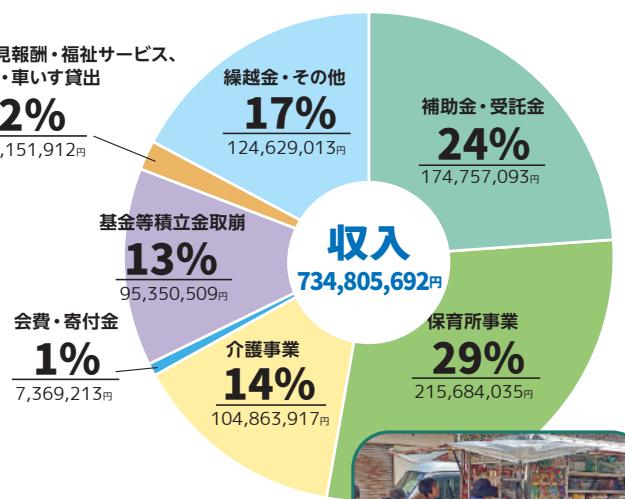
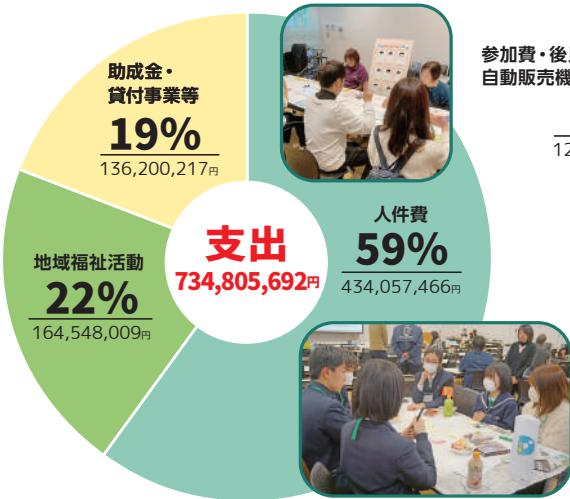
介護事業
サービスの安定

介護報酬改定に伴い、新たな「処遇改善加算Ⅰ」を取得し、介護職員の賃金や各種手当を見直すことになりました。

持続可能な法人運営

社協キャラクター「オルデのフィギュア」を作成し、丸亀城の売店等で販売促進に努めました。また、香川県社協、県内市町社協と共に、金融機関との「遺贈寄付」に関する協定を締結し、寄付を希望する方の意思を将来へつなぐことのできる仕組みを整えました。

収支決算



令和6年度事業報告と収支決算の詳細は、
本会ホームページをご覧ください。

丸亀市社協 事業報告・収支決算

検索





丸亀市社会福祉協議会 正規職員採用試験

職種	事務局職員(一般事務)
受付期間	令和7年10月1日(水)～10月31日(金)
試験日	【第1次試験】令和7年11月22日(土)
募集人数	若干名
詳細	試験案内は、本会のホームページをご覧ください。また、ひまわりセンター、綾歌保健福祉センター、飯山総合保健福祉センターでも配布しています。
問合先	経営企画グループ ☎22-4616
詳しくは	丸亀市社協 採用試験 検索

丸亀市 市民後見人養成講座

受講者 募集!

成年後見制度を支える「市民後見人」の養成講座を開講します。この制度は、今後ますます重要性が高まると考えられており、地域で支える担い手の確保が課題となっています。あなたの参加が、誰かの暮らしを守る力になります。興味のある方はぜひ受講してみませんか。

対象	丸亀市在住の 18歳以上69歳未満の方 (R7.4.1時点)
日時	11月7日(金)午後 ほか
場所	ひまわりセンター ほか
問合先	丸亀市地域包括支援センター ☎24-8933 後見センターまるがめ ☎22-4976

受講料 無料

こころの健康講座 —精神保健福祉を学ぶ—

参加者 募集!

こころの病は、特別な人がかかるものではなく、誰でもかかる可能性のある病気です。こころに病があるということで、誤解を受けたり、お互いのやり取りがうまくいかない等、生きづらさを抱えながら生活している方もおられます。こころの病気に対する知識を深め、関わり方等について一緒に学んでみませんか？

対象	精神保健福祉に関心がある方
日時	【1回目】10月 9日(木) 13:30～15:00 【2回目】10月16日(木) 10:00～11:30 【3回目】10月23日(木) 10:00～11:30 【4回目】10月30日(木) 10:00～11:30
場所	ひまわりセンター(3回目は、たんぽぽ)
人数	25人(先着順)
申込先	香川県中讃保健福祉事務所 ☎24-9963

主催:精神保健福祉ボランティア もえぎの会 共催:香川県中讃保健福祉事務所

オルデ口掲示板

無料専門相談 要予約

弁護士相談と専門職による成年後見制度に関する相談ができます。お早めに申し込みください。

- ★個人情報については、十分配慮いたします。
- ★市内在住の方に限ります。

弁護士(法律)相談

相談時間:20分

場所	相談日				時間
	9月	10月	11月	12月	
ひまわりセンター ☎22-4976	6(土)	4(土)	1(土)	6(土)	9時～12時20分
	17(水)	15(水)	19(水)	17(水)	
綾歌保健福祉センター ☎86-2881	11(木)	9(木)	13(木)	11(木)	13時20分～16時40分
	24(水)	22(水)	26(水)	24(水)	

成年後見制度専門職相談

相談時間:40分

場所	相談日(毎月第1.3火曜日)				時間
	9月	10月	11月	12月	
ひまわりセンター ☎22-4976	2(火)	7(火)	4(火)	2(火)	13時～15時
	16(火)	21(火)	18(火)	16(火)	

生活福祉資金 貸付制度 (教育支援資金)

利用内容 高校・短大(専修学校専門課程を含む)・大学・高等専門学校入学に必要な資金の融資

利用できる方 下記の所得条件を満たした世帯

- ★申請から交付までに時間がかかるため、お早めにご相談ください。

〈所得条件〉2人世帯でおおむね月額220,000円以下とし、世帯員が1名増えるごとに62,000円を加えた額以下の世帯が対象です。



資金の種類	利用目的	貸付限度額	償還期間	貸付利子	
教育支援費	授業料、学校納入費用など	【高校】月3.5万円以内 【短大】月6万円以内 【大学】月6.5万円以内 【高等専門学校】月6万円以内	原則 10年以内	無利子	
		50万円以内			
就学支度費	入学金、制服など			無利子	
	50万円以内				

問合先 地域共生社会推進グループ

☎22-4976

詳しくは 丸亀市社協 教育支援資金

[検索](#)



